

令和3年度事業報告

令和3年度においては、令和2年度第4回理事会で承認され、第104回総会に報告した事業計画及び収支予算に基づき、新型コロナウイルス感染症の収束がみられない中、農事功績者の表彰、講演会・セミナーの開催、農業及び農村に関する調査研究、奨学金の貸与、会誌「農業」の刊行による情報普及等の事業をオンライン方式を活用するなどにより次のとおり実施した。

1 農事功績者表彰事業

(1) 令和3年度（第105回）農事功績者表彰

1) 推薦

令和3年6月1日、都道府県知事、(一社)全国農業改良普及支援協会会長ほか関係団体の長、国内及び北米南加の各支会会長に対して表彰候補者の推薦を依頼した。

これらに対して、都道府県知事から農事功労候補者51名（紫白綬有功章3名、緑白綬有功章48名）、北米南加支会会長から農事功労候補者2名（緑白綬有功章2名）、(一社)全国農業改良普及支援協会会長から農業改良普及功労候補者4名（緑白綬有功章）、(公社)農林水産・食品産業技術振興協会理事長から農業技術開発功労候補者2名（緑白綬有功章）のほか本会功労候補者として本会会長から5名（紫白綬有功章1名、紅白綬有功章4名）、合計64名の推薦があった。

2) 選考経過

① 令和3年9月17日、農事功績表彰者審査委員会を開催し、推薦のあった64名（紫白綬有功章4名、緑白綬有功章56名、紅白綬有功章4名）を令和3年度農事功績表彰候補者として内定した。

② 10月14日、第2回理事会を開催し、農事功績表彰者審査委員会の審査結果を報告し、審査委員会で内定した64名を農事功績表彰受章者として決定した。

なお、例年11月中旬に挙行してきた表彰式については、新型コロナウイルス感染症の感染者数の動向を注視しつつ、令和4年3月中下旬を目処に昨年度受章者も招待し開催する予定であることを説明した。

3) 表彰式の中止

① 1月28日、新型コロナウイルスの感染症の事態が改善される想定の下、3月16日に「令和3年度農事功績表彰者表彰式及び2年度受章者祝賀式典」を開催する招待状を受章者に送付するとともに、都道府県あて通知した。

② 2月17日、式典1ヶ月前、新型コロナウイルスの感染者減少の程度は緩く、東京都では「まん延防止等重点措置」の適用期間が3月6日まで延長された。この状況下では、感染症対策に万全を期しても、式典での感染リスクを払底できないこと等から、表彰式を中止することとし、受章者、都道府県に通知した。

③ 2月28日、吉田会長が総裁秋篠宮邸に赴き、受章者決定までの経過、受章者及び受章理由等について、総裁秋篠宮皇嗣殿下にご高覧いただいた。

④ 3月16日に総裁殿下のお言葉とともに、表彰状、賞章等を送付した。

(2) 総裁秋篠宮皇嗣殿下の農事功績表彰農家とのオンラインご懇談

本会総裁秋篠宮皇嗣殿下におかれては、10月11日、岩手県内に在住する4組の農事功績表彰農家とそれぞれの農業経営の状況等について約1時間にわたって懇談された。

2 講演会・セミナー事業

(1) 春期中央農事講演会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による春期中央農事講演会を次のとおり開催した。

演 題：持続可能な食料システムに今なぜ注目？ ～SDGs 実現に向けて～

開催日：令和3年5月11日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：日比 絵里子 氏（国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所長）

出席者：約100名

結果の公表：会誌「農業」 令和3年8月号

(2) 秋期中央農事講演会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による秋期中央農事講演会を次のとおり開催した。

演 題：原発事故から10年 福島・飯舘村の再生とは何か 自然と人間の共生

開催日：令和3年10月5日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：田尾 陽一 氏（特定非営利活動法人「ふくしま再生の会」理事長）

出席者：約80名

結果の公表：会誌「農業」 令和3年12月号

(3) 農業懇話会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による農業懇話会を次のとおり開催した。

1) 第1回農業懇話会

話 題：エビデンス（根拠）に基づく農業・農村政策の立案に向けて

開催日：令和3年6月2日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：藤栄 剛 氏（明治大学農学部教授）

出席者：約45名

結果の公表：会誌「農業」 令和3年9月号

2) 第2回農業懇話会

話 題：令和2年度食料・農業・農村白書について

開催日：令和3年6月30日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：平野 賢一 氏（農林水産省大臣官房広報評価課情報分析室長）

出席者：約140名

結果の公表：会誌「農業」 令和3年10月号

3) 第3回農業懇話会

話 題：日本の農業生産力の要 水田土壌をめぐる問題とその管理の方向性

開催日：令和3年10月29日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：西田 瑞彦 氏（東北大学大学院 農学研究科附属複合生態フィールド
教育研究センター教授）

出席者：約60名

結果の公表：会誌「農業」 令和4年1月号

4) 第4回農業懇話会

話 題：露地野菜のリレー出荷の課題と生育予測の意義

開催日：令和3年12月1日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール及びオンライン会議方式併用

講 師：佐藤 文生 氏（農研機構 野菜花き研究部門 露地野菜花き生産技術
グループ長）

出席者：約60名

結果の公表：会誌「農業」 令和4年2月号

5) 第5回農業懇話会

話 題：国連気候変動枠組条約 第26回締約国会議（COP26）に参加して
～農業をめぐる議論を中心に～

開催日：令和4年1月28日

場 所：三会堂ビル2階A会議室及びオンライン会議方式併用

講 師：木内 岳志 氏（農林水産消費安全技術センター理事長）

出席者：約50名

結果の公表：会誌「農業」 令和4年4月号

6) 第6回農業懇話会

話 題：日本農業の担い手としての農業法人のプレゼンスと課題

開催日：令和4年2月28日

場 所：三会堂ビル2階A会議室及びオンライン会議方式併用

講 師：納口 るり子 氏（筑波大学 生命環境系 教授）

出席者：約60名

結果の公表：会誌「農業」 令和4年8月号予定

3 調査研究事業

(1) 農事功績者を囲む部門別座談会

令和2年度緑白綬有功章受章農家の経営の発展経過等を話題に、受章者、技術・経営・流通・行政等の専門家及び現地指導者による座談会を花き部門を除きいずれも現地と本会会議室との間をオンラインで結び次のとおり開催した。

1) 果樹部門

期 日：令和3年5月21日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

古幡 芳明（長野県山ノ内町）

（現地指導者）

小林 恵一（長野県農業農村支援センター所長）

（学識経験者）

福元 將志（座長、元（独）農研機構理事・果樹研究所所長、本会農芸委員）

倉崎 浩（（株）長印代表取締役社長）

徳田 博美（名古屋大学大学院生命農学研究科教授）

佐藤 紳（農林水産省生産局園芸作物課長）

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和3年8月号

2) 畜産部門

期 日：令和3年6月7日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

石田 栄男（神奈川県伊勢原市）

石田 豊子（ ” ” ）

（現地指導者）

齋藤 直美（神奈川県畜産技術センター企画指導部普及指導課主査）

（学識経験者）

林 良博（座長、（独）国立科学博物館顧問、本会理事・農芸委員長）

土肥 宏志（元（独）農研機構理事・畜産草地研究所所長）

本郷 秀毅（（一財）日本乳業協会常務理事、本会農芸委員）

加茂前 清尚（農林水産省生産局畜産部畜産振興課畜産技術室技術第1班担当課長補佐）

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和3年9月号

3) 複合部門

期 日：令和3年6月18日

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

松浦 敏（山形県鶴岡市）

（現地指導者）

伊藤 祐幸（山形県庄内総合支庁産業経営部農業技術普及課課長）

伊藤 聡子 (" 経営企画主幹)

(学識経験者)

望月 龍也 (座長・前東京都農林総合研究センター研究開発アドバイザー、本会農芸委員)

後藤 慎 (生活協同組合共立社センター事業本部業務支援グループ農産課長)

角田 毅 (東北大学大学院農学研究科教授)

佐藤 紳 (農林水産省生産局園芸作物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和3年10月号

4) 農産部門

期 日：令和3年12月16日

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

大越 一雄 (栃木県下野市)

大越 歌子 (")

(現地指導者)

渡邊 喜夫 (下都賀農業振興事務所主査)

(学識経験者)

佐々木昭博 (座長：東京農業大学参与・客員教授、本会農芸委員)

西川 孝一 (日本特産農作物種苗協会理事長、本会農芸委員)

八巻 正 (元農研機構理事)

東野 昭浩 (農林水産省農産局穀物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和4年5月号

5) 花き部門

期 日：令和4年2月18日

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

横田 竜雄 (東京都町田市)

(現地指導者)

本橋 浩紀 (東京都産業労働局農業振興事務所南多摩農業改良普及センター主任普及指導員)

佐藤 澄仁 (東京都農林総合研究センター緑化森林科科长)

(学識経験者)

腰岡 政二 (座長：日本花普及センター理事、本会農芸委員)

柴田 道夫 (東京大学大学院農学生命科学研究科名誉教授)

石井 学 (JA 町田市経済センター次長)

尾室 義典 (農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和4年6月号予定

(2) 表彰農家訪問調査の実施

令和2年度に表彰された農家の技術、経営内容等を広く紹介することを目的に次のとおり実施した。

1) 畜産部門

期 日：令和3年7月1日～2日

訪問農家：田村 英寛 氏（岩手県久慈市、肉用牛一貫・酪農経営）
田村 美紀子

訪 問 者：八巻 正 氏（元（独）農研機構理事）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和3年11月号

2) 特産部門

期 日：令和3年10月20日～21日

訪問農家：香山 勇一 氏（熊本県益城町、カンショ専作経営）

訪 問 者：小巻 克巳 氏（前福島県農業研究センター所長、本会農芸委員）
松尾 元（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和4年1月号

3) 複合部門

期 日：令和3年11月15日～16日

訪問農家：仲松 益實 氏（沖縄県石垣市、サトウキビ作・肉用牛複合経営）
仲松 須磨子氏

訪 問 者：中川 仁 氏（元農研機構バイオマス研究統括監、浜松ホトニクス（株）中央研究所顧問）
石黒 潔（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和4年4月号

4) 野菜部門

期 日：令和3年11月16日～17日

訪問農家：高橋 秀信 氏（新潟県長岡市、レンコン専作経営）

訪 問 者：望月 龍也 氏（東京都農林総合研究センター研究開発アドバイザー、本会農芸委員）

別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和4年2月号

5) 果樹部門

期 日：令和3年11月29日～30日

訪問農家：橋詰 孝 氏（和歌山県海南市、カンキツ専作経営）

訪 問 者：長谷川美典 氏（元農研機構理事・果樹研究所所長）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和4年3月号

6) 花き部門

期 日：令和4年1月25日～26日

訪問農家：神谷 豊秋 氏（愛知県碧南市、切花バラ専作経営）

訪 問 者：腰岡 政二 氏（日本花普及センター理事、本会農芸委員）

石黒 潔（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和4年6月号予定

(3) 食用タンパク質研究会の設置

将来の世界の食料の需給を見通しには不安定な要素が多いものの、特にタンパク質については、SDGsの取組推進や動物倫理・福祉に対する関心の高まりや菜食志向の増加等から、これまで畜産物がタンパク質摂取の中心であったものから多様化することが考えられ、我が国でも大豆ミートなどが実用化されている。

このような状況を踏まえて、現在の食用タンパク質の需要実態、種類ごとの課題等を整理し、今後の見通し等を展望するため、「食用タンパク質研究会」を設置し検討を開始した。

9月 6日	第1回研究会	結果の公表：令和3年12月号
11月 4日	第2回研究会	結果の公表：令和4年 3月号
12月 2日	第3回研究会	結果の公表： 5月号
1月27日	第4回研究会	結果の公表：
2月24日	第5回研究会	結果の公表：
3月23日	第6回研究会	結果の公表：

研究会委員等（敬称略・五十音順）

座長：林 良博（独）国立科学博物館顧問、農芸委員長

委員：石川 伸一 宮城大学食産業学群教授

大谷 敏郎（公財）日本植物調節剤研究会理事長、農芸委員

春見 隆文（一財）日本醤油技術センター理事長、農芸委員

佐本 将彦 茨城大学客員教授、不二製油グループ本社（株）未来創造研究所

オブザーバー：

古在 豊樹 農芸委員（園芸部門）

腰岡 政二 農芸委員（園芸部門）

西藤 久三 農芸委員（農と食・食文化部門）

諸岡 慶昇 農芸委員（農業・農村・教育部門）

(4) 全国農業青年クラブ連絡協議会（全協）及び全国指導農業士連絡協議会（全指農）関係

1) 全国農業青年クラブ連絡協議会の事務局として、6月30日にオンライン開催した令和3年度通常総会・第1回日本4Hクラブ会長会議の準備・実施に協力した。また、3月2日に開催した第60回全国青年農業者会議意見発表会の準備・実施に協力をした。

2) 全国指導農業士連絡協議会の事務局として、6月25日開催の令和3年度第1回オンライン役員会の実施に協力をした。以降、新型コロナウイルス感染症の感染動向に注視しつつ、10月18日に岡山県にて開催した第2回役員会の実施に協力をするとともに、12月3日に農林水産省にて開催した第3回役員会及び農林水産省経営局幹部との意見交換会の準備・実施に協力をした。

4 奨学金貸与事業

奨学金制度により、東京農業大学学長から推薦のあった農学部学生4名に対し、令和3年6月に奨学金を貸与した。

また、日本農業経営大学校校長から推薦のあった学生6名に対し、令和3年11月に奨学金を貸与した。

5 情報普及事業

農業、農政、技術、経営等の動き、調査研究活動の成果、表彰農家の業績等を内容とする会誌「農業」を、毎月約3,000部刊行し会員等に配布した。

また、会誌「農業」の内容の充実を図るため、本会会議室において編集委員会を開催し、既刊の「農業」の評価及び記事の内容・構成等について次のとおり検討を行った。

(1) 第1回編集委員会

期 日：令和3年4月2日

編集委員（敬称略・50音順）

小川 奎	元(公財)日本植物調節剤研究協会顧問
新部 昭夫	前東京農業大学副学長
矢野 哲夫	(公財)日本特産農産物協会専務理事
和栗 好邦	元日本農業新聞常勤監査役

旧編集委員

狩谷 昭男	(一財)いも類振興会顧問
松澤 厚	元日本農業新聞客員論説委員
本会	吉田会長、小栗副会長ほか

(2) 第2回編集委員会

期 日：令和3年10月22日

編集委員（敬称略・50音順）

小川 奎	元(公財)日本植物調節剤研究協会顧問
新部 昭夫	前東京農業大学副学長
矢野 哲夫	(一財)いも類振興会理事長
和栗 好邦	元日本農業新聞常勤監査役

本会 吉田会長、小栗副会長ほか

6 農事奨励事業その他

(1) 一般財団法人農林水産奨励会関係

1) 理事・評議員会

- ① 令和3年6月8日、令和3年度第1回通常理事会が開催され、令和2年度事業報告及び決算承認の件、公益目的支出計画実施報告書承認の件、令和3年度定時評議員会招集決議の件、職務執行状況報告の件等が審議され、原案どおり承認議決された。
- ② 令和3年6月23日、令和3年度定時評議員会が開催され、令和2年度事業報告及び決算承認等の件、公益目的支出計画実施報告書報告の件、令和3年度事業計画及び収支予算報告の件、任期満了に伴う評議員選任の件、任期満了に伴う役員選任の件等が審議され、原案どおり承認議決された。
- ③ 令和3年6月23日、令和3年度第1回臨時理事会が開催され、任期満了に伴う役員選定の件、参与委嘱の件等が審議され、会長に吉田岳志が選任されたほか、その他議案について原案どおり承認議決された。
- ④ 令和4年3月23日、第2回通常理事会が開催され、令和4年度事業計画及び収支予算承認の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

2) 常務役員会

定例的に開催され、三会堂ビルの管理運営等重要事項が審議された。

(2) 東京農業大学関係

東京農業大学の入学式及び卒業式については、いずれのキャンパスにおいても中止となった。なお、昨年引き続き、「食と農」の博物館の協力を得て、三会堂ビルロビーにおいて、「足踏み脱穀機」（昭和44年蒐集）を展示している。

(3) 伊勢神宮関係

伊勢神宮における「下種祭」及び「抜穂祭」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため行われなかった。

(4) 慶弔関係

令和3年度春の叙勲において、本会農芸委員の伊地知俊一氏が瑞宝中綬章の栄に浴されたので、本会において祝意を表した。

本会名誉会員の姫田正美氏及び芦澤利彰氏が逝去され、本会として弔意を表した。

7 会務の報告

(1) 定時総会

令和3年5月25日13時30分から三会堂ビル石垣記念ホールにおいて、第104回総会（令和3年度定時総会）を開催し、次の議案を提案・報告し、審議の後それぞれ承認議決された。

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算に関する件

- 第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第3号議案 三会堂ビル建設計画に関する件
- 第4号議案 その他
 - ・会員の状況（入退会）

(2) 理事会

1) 第1回理事会

令和3年4月22日、令和3年度第1回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第2号議案 特定資産の保有に係る会計規程の改正等に関する件
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第4号議案 第104回総会（令和3年度定時総会）の開催に関する件
- 第5号議案 三会堂ビル建設計画に関する件
- 第6号議案 その他

2) 第2回理事会

令和3年10月14日、令和3年度第2回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和3年度農事功績表彰者の決定に関する件
- 第2号議案 令和3年度上半期事業報告及び収支予算執行状況に関する件
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第4号議案 その他

3) 第3回理事会

令和4年3月29日、令和3年度第3回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件
- 第2号議案 令和3年度下半期事業報告及び収支予算執行状況に関する件
- 第3号議案 表彰事業準備資金（特定費用準備資金）の取崩しに関する件
- 第4号議案 公益社団法人大日本農会育児・介護休業等に関する規程の一部改正に関する件
- 第5号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第6号議案 その他

(3) 事業監査

令和3年4月20日、令和2年度事業報告、収支決算等について、木下良智監事及び福盛田共義監事による監事監査が実施され、適正と認められた。

(4) 定例会等

毎週定時に定例会を開催し、当面の業務計画等の案件を討議した。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出、同まん延防止等重点措置適用を受け、感染症の収束が見られるまでの間、所掌業務に応じたテレワークを積極的に実施した。

事業報告の附属明細書

該当なし

(参 考)

本 会 の 構 成

令和4年3月31日現在

総裁・顧問・役員等

総 裁	
顧 問	7名
理 事	14名
うち会長	1名
副会長	2名
常務理事	0名
監 事	2名
事務局	9名

会 員

名誉会員	14名
正会員(団体30、個人178名)	208名
賛助会員	1,234名
(団体8、個人538名、学生638名、国外50名)	

公益社団法人大日本農会役員等

(令和4年3月31日現在・敬称略)

総 裁	秋篠宮皇嗣殿下		
会 長	吉田 岳志	顧 問	畑中 孝晴
副 会 長	高野 克己		亀若 誠
副 会 長	小栗 邦夫		進士五十八
理 事	林 良博	生源寺眞一	五月女昌巳
	大杉 立	雨宮 宏司	石原 邦
	林田 直樹	三輪睿太郎	染 英昭
	合瀬 宏毅	手島 秀樹	八木 宏典
	馬場 正	伊藤 義夫	
	大岩 年也		
監 事	木下 良智	福盛田共義	